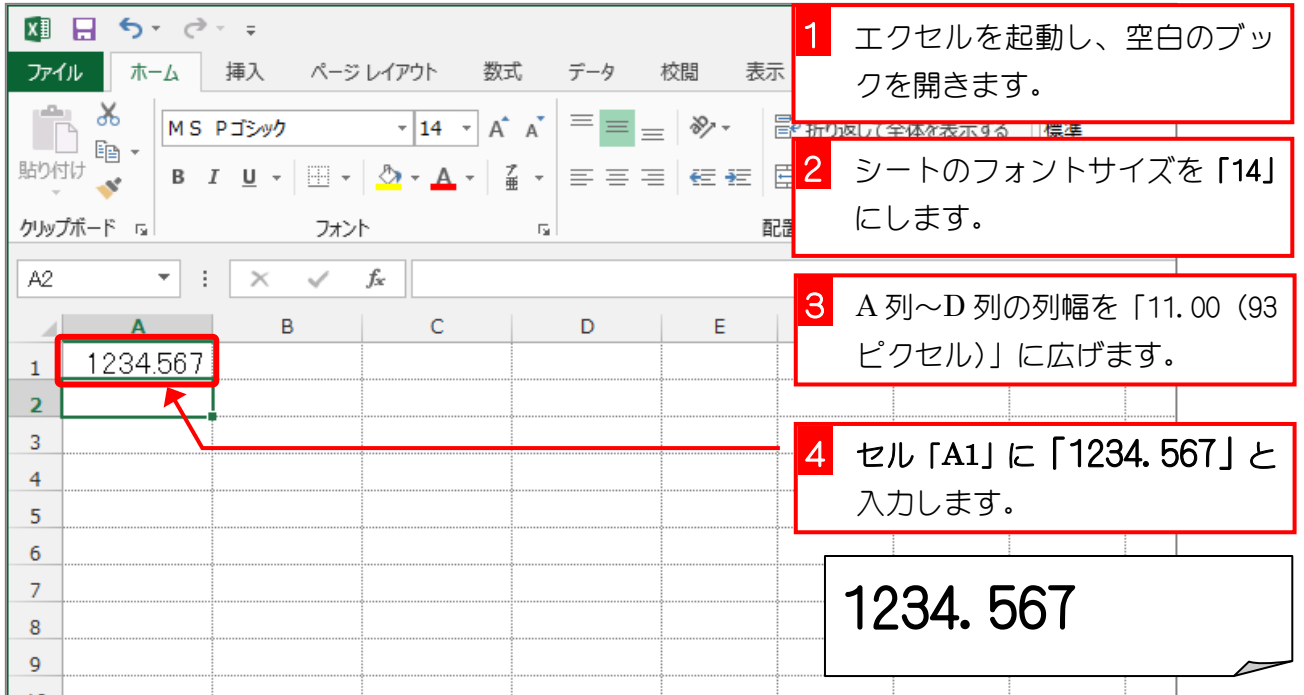


第 1 章 数学と統計の関数

STEP 1. 四捨五入 ROUND (ラウンド)

1. シートを用意しましょう



1 エクセルを起動し、空白のブックを開きます。

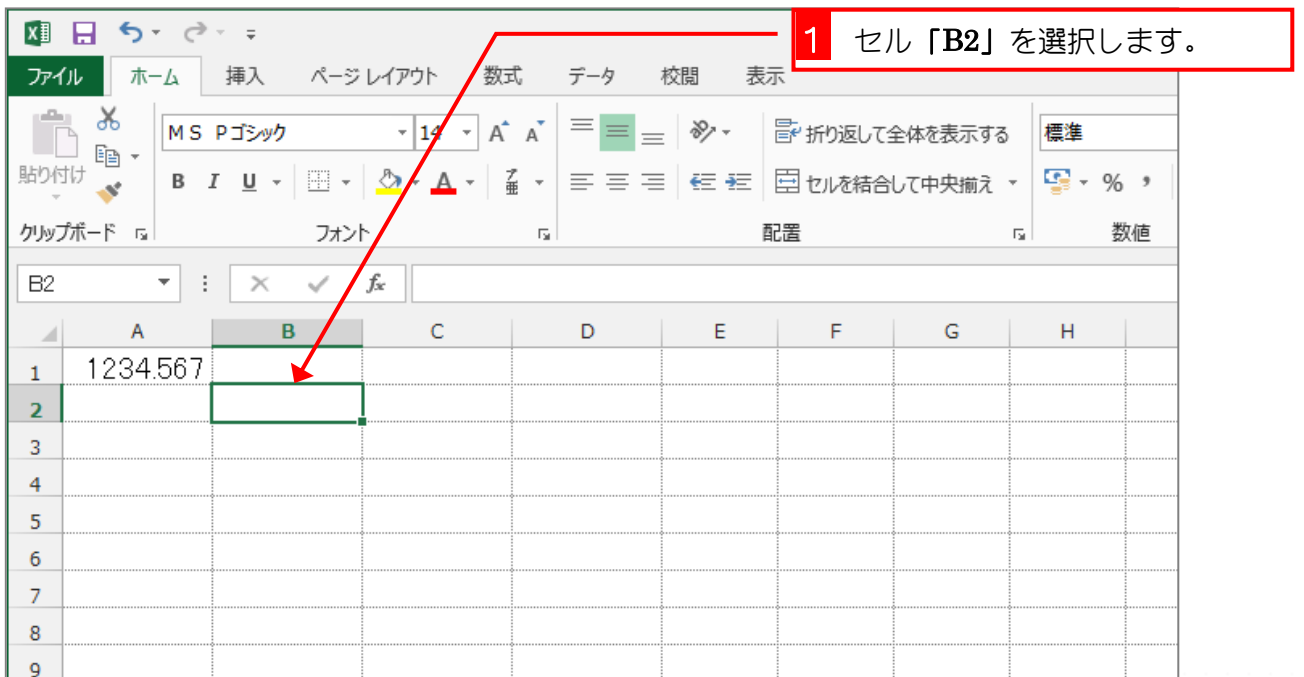
2 シートのフォントサイズを「14」にします。

3 A列～D列の列幅を「11.00 (93ピクセル)」に広げます。

4 セル「A1」に「1234.567」と入力します。

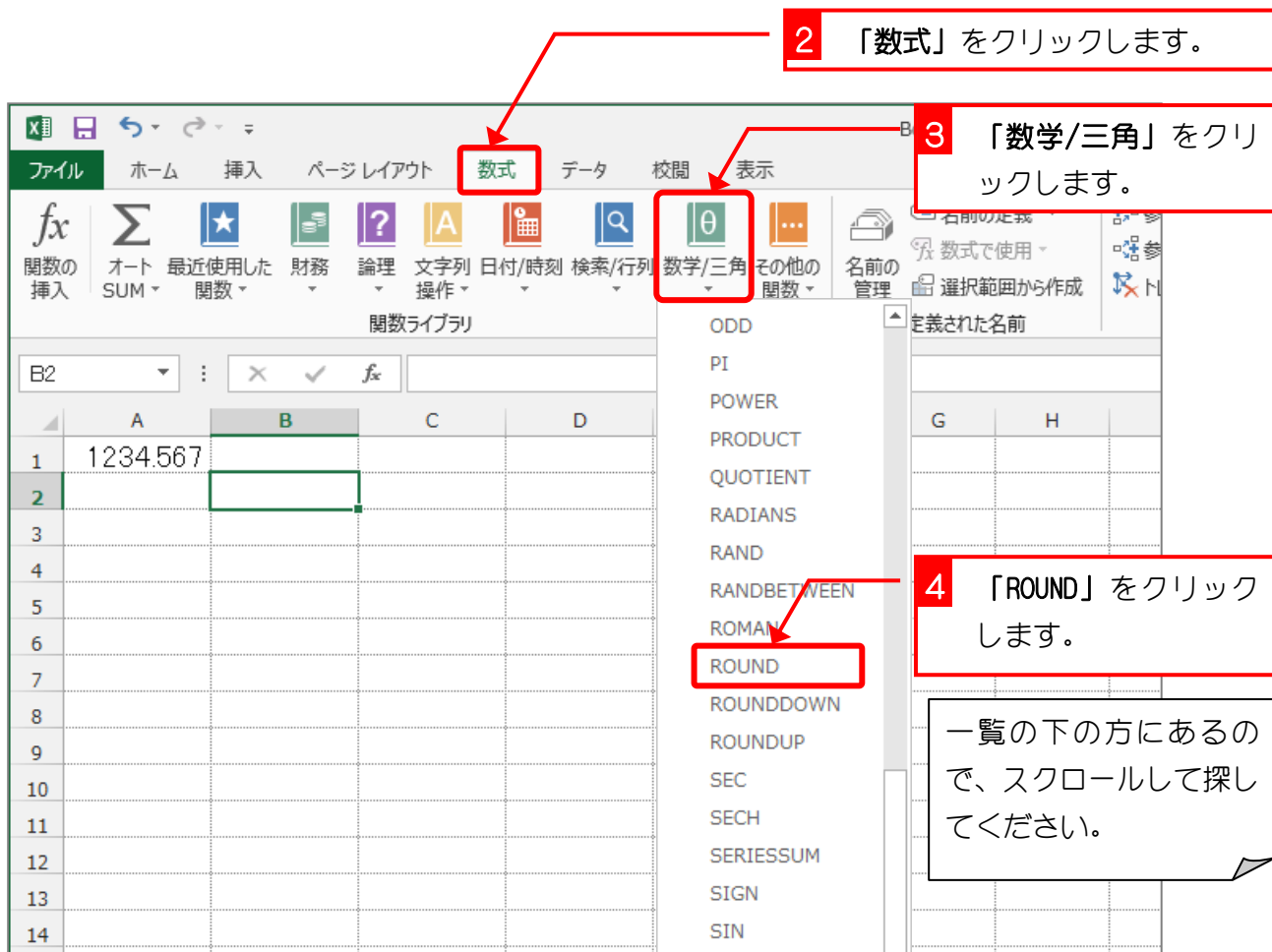
1234.567

2. セル「B2」に、ROUND 関数でセル「A1」の値を小数点第 1 位に四捨五入した値を入力しましょう



1 セル「B2」を選択します。

1234.567



The screenshot shows the Excel interface with the formula bar displaying $=\text{ROUND}(A1,1)$. The spreadsheet shows cell A1 with the value 1234.567 and cell B2 with the result 1234.6. A callout box explains that the value is rounded to the first decimal place.

ポイント ROUND (ラウンド) 関数

数値を四捨五入して指定された桁数にします。

ROUND (数値, 桁数)

- 桁数は四捨五入した結果の桁数を指定します。

$\text{ROUND}(1234.567, 0) \Rightarrow 1235$
 $\text{ROUND}(1234.567, 1) \Rightarrow 1234.6$
 $\text{ROUND}(1234.567, 2) \Rightarrow 1234.57$
 $\text{ROUND}(1234.567, 3) \Rightarrow 1234.567$

- 桁数に負の数を指定すると、数値は小数点の左側（整数部分）の指定した桁（1の位を0とする）に四捨五入されます。

$\text{ROUND}(1234.567, -1) \Rightarrow 1230$
 $\text{ROUND}(1234.567, -2) \Rightarrow 1200$
 $\text{ROUND}(1234.567, -3) \Rightarrow 1000$

練習問題

- 図のようにセル「A1」の値を ROUND 関数で四捨五入した値を入力しましょう。

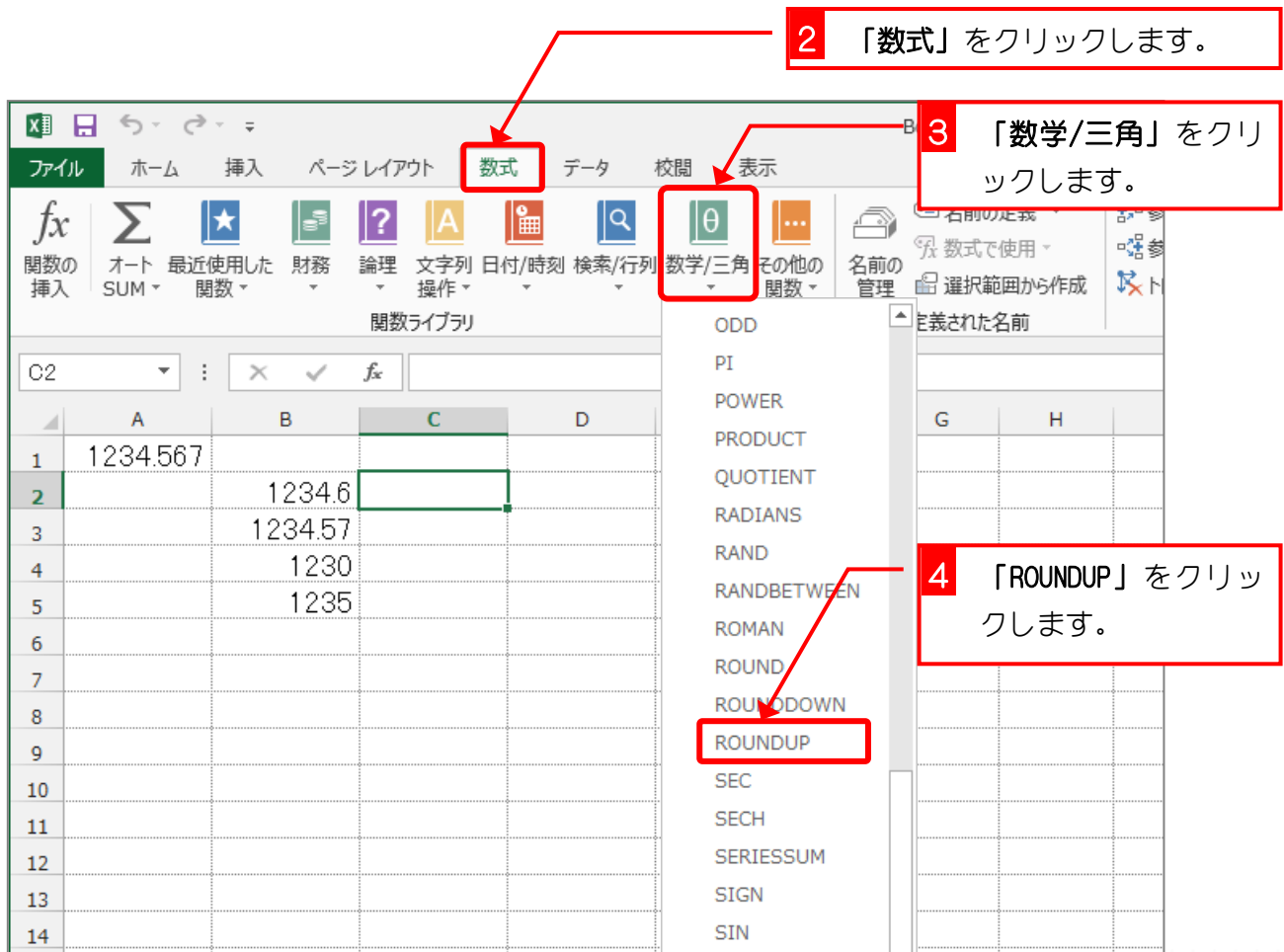
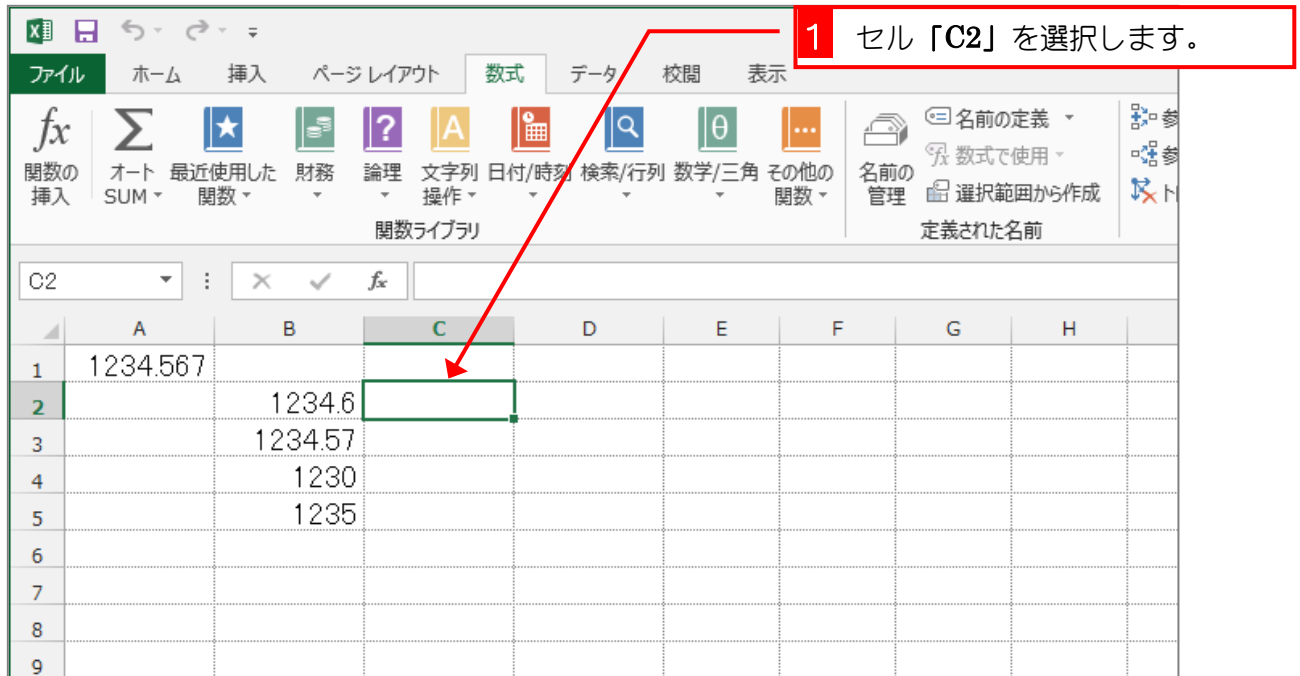
	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6						
3		1234.57						
4		1230						
5		1235						
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								

ヒント

	A	B	C
1	1234.567		
2		=ROUND(A1,1)	
3		=ROUND(A1,2)	
4		=ROUND(A1,-1)	
5		=ROUND(A1,0)	
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			

STEP 2. 切り上げ ROUNDUP (ラウンドアップ)

- セル「C2」に、ROUNDUP 関数でセル「A1」の値を小数点第 1 位に切り上げた値を入力しましょう



The screenshot shows the Excel interface with the '関数ライブラリ' (Function Library) task pane open. The formula bar shows `=ROUNDUP(A1,1)`. The spreadsheet has the following data:

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6	JP(A1,1)					
3		1234.57						

The 'ROUNDUP' dialog box is open, showing the following fields:

- 数値 (Number): A1
- 桁数 (Digits): 1

The dialog also shows the calculation: `= 1234.567` and `= 1234.6`. The 'OK' button is highlighted.

Annotations in red boxes:

- 5 セル「A1」をクリックします。 (Click cell 'A1').
- 6 桁数に「1」を入力します。 (Enter '1' in the digits field).
- 7 「OK」をクリックします。 (Click 'OK').

The screenshot shows the Excel interface with the '関数ライブラリ' (Function Library) task pane open. The formula bar shows `=ROUNDUP(A1,1)`. The spreadsheet has the following data:

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6	1234.6					
3		1234.57						
4		1230						
5		1235						

A green callout bubble points to cell C2, containing the text: 小数点第 1 位に切り上げた値が表示されました。 (The value rounded up to the first decimal place is displayed.)

ポイント ROUNDUP (ラウンドアップ) 関数

数値を指定された桁数に切り上げます。

ROUNDUP (数値, 桁数)

- 桁数は数値を切り上げた結果の桁数を指定します。

ROUNDUP (1234.567, 0) ⇒ 1235
 ROUNDUP (1234.567, 1) ⇒ 1234.6
 ROUNDUP (1234.567, 2) ⇒ 1234.57
 ROUNDUP (1234.567, 3) ⇒ 1234.567

- 桁数に負の数を指定すると、数値は小数点の左（整数部分）の指定した桁（1の位を0とする）に切り上げられます。

ROUNDUP (1234.567, -1) ⇒ 1240
 ROUNDUP (1234.567, -2) ⇒ 1300
 ROUNDUP (1234.567, -3) ⇒ 2000

練習問題

- 図のようにセル「A1」の値を ROUNDUP 関数で切り上げた値を入力しましょう。

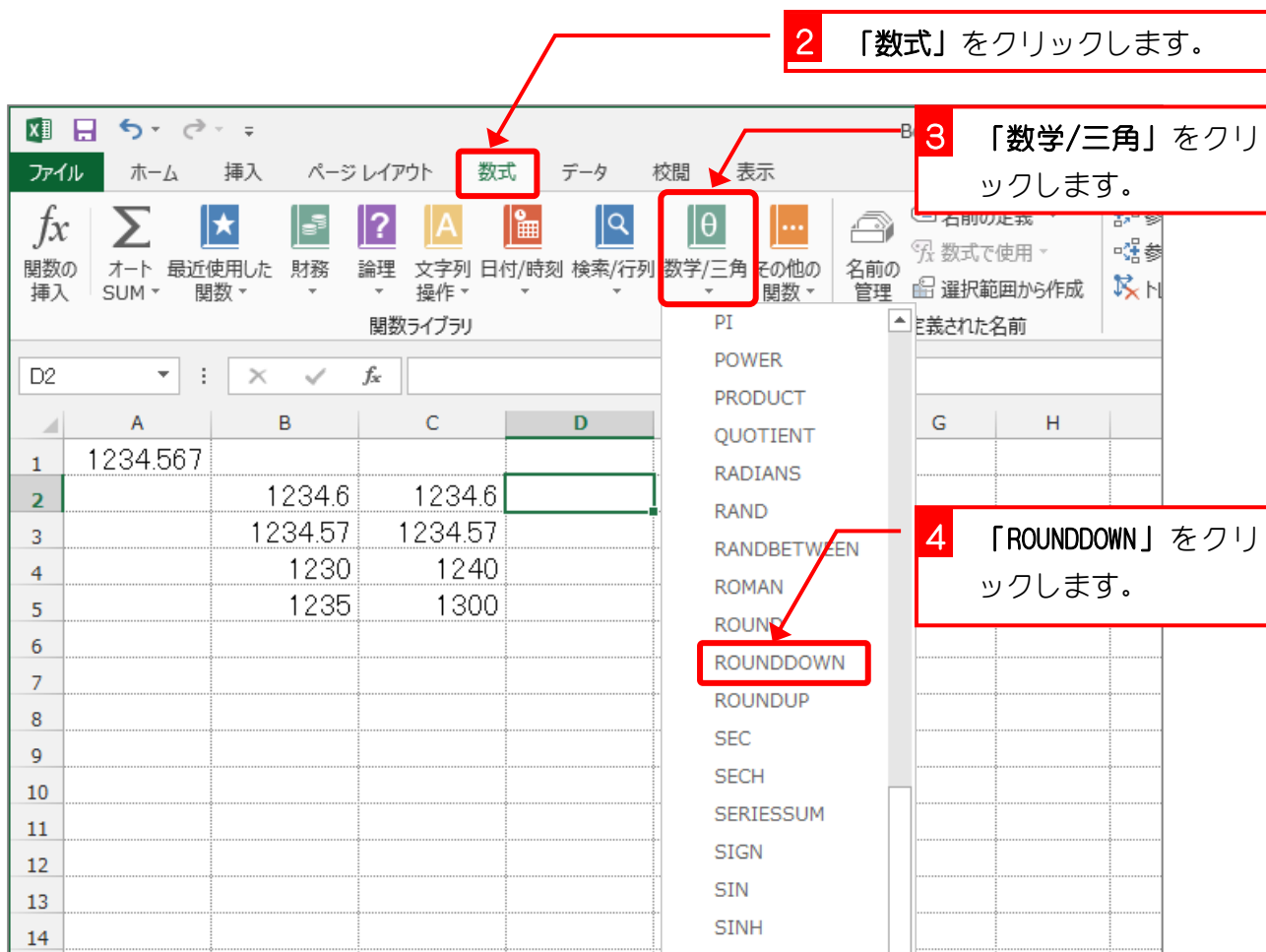
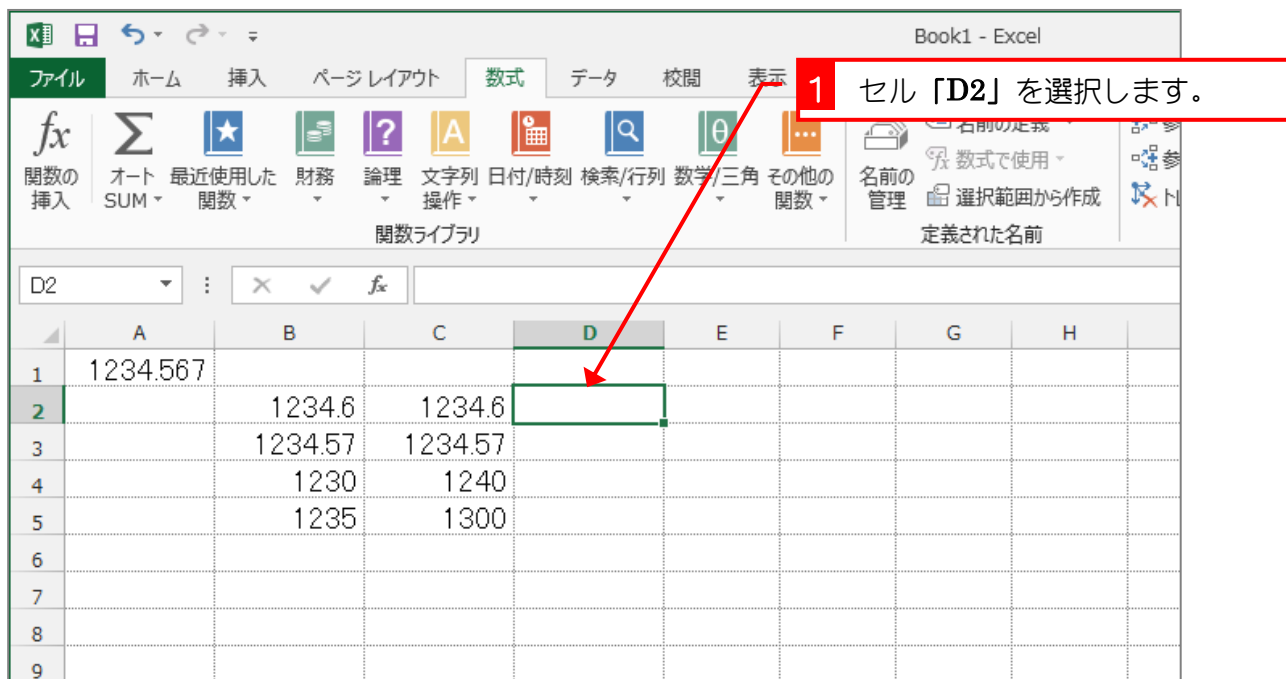
	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6	1234.6					
3		1234.57	1234.57					
4		1230	1240					
5		1235	1300					
6								
7								

ヒント

	A	B	C
1	1234.567		
2		=ROUND(A1,1)	=ROUNDUP(A1,1)
3		=ROUND(A1,2)	=ROUNDUP(A1,2)
4		=ROUND(A1,-1)	=ROUNDUP(A1,-1)
5		=ROUND(A1,0)	=ROUNDUP(A1,-2)
6			
7			

STEP 3. 切り捨て ROUNDDOWN (ラウンドダウン)

- セル「D2」に、ROUNDDOWN 関数でセル「A1」の値を小数点第 1 位に切り捨てた値を入力しましょう



5 セル「A1」をクリックします。

関数ライブラリ

D2 : $=\text{ROUNDDOWN}(A1,1)$

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6	1234.6	$\text{RN}(A1,1)$				
3		1234.57	1234.57					

6 桁数に「1」を入力します。

関数の引数

ROUNDDOWN

数値 A1 = 1234.567

桁数 1 = 1

= 1234.5

数値を切り捨てます。

桁数 には数値を切り捨てた結果の桁数を指定します。桁数に負の数を指定すると、数値は小数点の左 (整数部分) の指定した桁 (1 の位を 0 とすられ、0 を指定するかまたは省略されると、最も近い整数に切り捨て

7 「OK」をクリックします。

数式の結果 = 1234.5

[この関数のヘルプ\(H\)](#)

OK キャンセル

Book1 - Excel

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示

関数の挿入 オートSUM 最近使用した関数 財務 論理 文字列 日付/時刻 検索/行列 数学/三角 その他の関数 名前管理 名前定義 数式で使用 選択範囲から作成 定義された名前

D2 : $=\text{ROUNDDOWN}(A1,1)$

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6	1234.6	1234.5				
3		1234.57	1234.57					
4		1230	1240					
5		1235	1300					

小数点第 1 位に切り捨てた値が表示されました。

ポイント ROUNDOWN (ラウンドダウン) 関数

数値を指定された桁数に切り捨てます。

ROUNDOWN (数値, 桁数)

- 桁数は数値を切り捨てた結果の桁数を指定します。

ROUNDOWN (1234.567, 0) ⇒ 1234
 ROUNDOWN (1234.567, 1) ⇒ 1234.5
 ROUNDOWN (1234.567, 2) ⇒ 1234.56
 ROUNDOWN (1234.567, 3) ⇒ 1234.567

- 桁数に負の数を指定すると、数値は小数点の左 (整数部分) の指定した桁 (1 の位を 0 とする) に切り捨てられます。

ROUNDOWN (1234.567, -1) ⇒ 1230
 ROUNDOWN (1234.567, -2) ⇒ 1200
 ROUNDOWN (1234.567, -3) ⇒ 1000

練習問題

- 図のようにセル「A1」の値を ROUNDOWN 関数で切り捨てた値を入力しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6	1234.6	1234.5				
3		1234.57	1234.57	1234.56				
4		1230	1240	1230				
5		1235	1300	1200				
6								
7								

ヒント

	A	B	C	D
1	1234.567			
2		=ROUND(A1,1)	=ROUNDUP(A1,1)	=ROUNDOWN(A1,1)
3		=ROUND(A1,2)	=ROUNDUP(A1,2)	=ROUNDOWN(A1,2)
4		=ROUND(A1,-1)	=ROUNDUP(A1,-1)	=ROUNDOWN(A1,-1)
5		=ROUND(A1,0)	=ROUNDUP(A1,-2)	=ROUNDOWN(A1,-2)
6				
7				

STEP 4. 小数点以下を切り捨てる INT (イント)

- セル「B7」に、INT 関数でセル「A1」の値の小数点以下を切り捨てた値を入力しましょう

